



男子第85回・女子第64回 全国高等学校ホッケー選手権大会  
2022年7月30日(土)～8月3日(水)



公益社団法人  
日本ホッケー協会

公式試合記録

試合番号	試合日	試合時間	プール/回戦	会場
⑩	7月31日(日)	11:05	女子2回戦	阿南光高校ホッケー場天然芝

チーム名 山形県立米沢商業高等学校 山形県	合計 3 - 0 1Q 0 - 0 2Q 1 - 0 3Q 0 - 0 4Q 2 - 0	チーム名 茨城県立東海高等学校 茨城県
-----------------------------	--	---------------------------

SO	-
----	---

先発	背番号	氏名	G▲	Y	R●
✓	1	加藤 伶菜 (GK)			
✓	2	戸田 帆乃佳			
✓	3	青嶋 亜弥			
✓	4	齋藤 はなみ (C)			
✓	5	橋本 菜生			
✓	6	石月 七星			
✓	7	萩原 夢華			
✓	8	石川 優希奈			
✓	9	竹村 歩実			
✓	10	我妻 茉愛			
✓	11	小嶋 杏			
	12	片平 風香			
	13	久米澤 優			
	14				
	15				

先発	背番号	氏名	G▲	Y	R●
✓	1	平山 桃々子 (GK)			
✓	2	綿引 ひなた (C)			
✓	3	小澤 萌夏	52		
✓	4	宮田 朱寿			
✓	5	菊池 葵			
✓	6	柏 鼓雪			
✓	7	石橋 菜々花			
✓	8	小泉 那奈帆			
✓	9	矢田部 愛里			
✓	10	中村 瑠菜			
✓	11	海老澤 美紗希			
	12	成田 沙弥夏			
16	13	塙 心海			
	14	川崎 菜央			
	15	三代 奈那美			

監督 平 祐太郎	平 祐太郎
アンバイア 吉田 哲也	吉田 哲也
スコアリングジャッジ 岩田 力也	岩田 力也
T O 杉浦 利哉	杉浦 利哉

監督 真仲 泰成	真仲 泰成
アンバイア 堀井 拓真	堀井 拓真
タイミングジャッジ 澤 雄一	澤 雄一
リザーブアンバイア 近藤 聡史	近藤 聡史

時間	No.	種類	時間	No.	種類	時間	No.	種類	時間	No.	種類	時間	No.	種類	時間	No.	種類
17	7	FG															
49	7	FG															
54	4	PC															

得点

種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク

特記事項: SJMP:  
チャレンジ権喪失:



男子第85回・女子第64回 全国高等学校ホッケー選手権大会  
2022年7月30日（土）～ 8月3日（水）



公益社団法人  
日本ホッケー協会

## 公式試合記録【戦評】

試合番号	試合日	試合時間	プール/回戦	会場
⑩	7月31日（日）	11:05	女子2回戦	阿南光高校ホッケー場天然芝

チーム名	合計	チーム名
山形県立米沢商業高等学校 山形県	1Q	茨城県立東海高等学校 茨城県
	2Q	
	3Q	
	4Q	

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	加藤 伶菜 (GK)			
✓	2	戸田 帆乃佳			
✓	3	青嶋 亜弥			
✓	4	齋藤 はなみ (C)			
✓	5	橋本 菜生			
✓	6	石月 七星			
✓	7	萩原 夢華			
✓	8	石川 優希奈			
✓	9	竹村 歩実			
✓	10	我妻 茉愛			
✓	11	小嶋 杏			
16	12	片平 風香			
	13	久米澤 優			
	14				
	15				

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1	平山 桃々子 (GK)			
✓	2	綿引 ひなた (C)			
✓	3	小澤 萌夏	52		
✓	4	宮田 朱寿			
✓	5	菊池 葵			
✓	6	柏 鼓雪			
✓	7	石橋 菜々花			
✓	8	小泉 那奈帆			
✓	9	矢田部 愛里			
✓	10	中村 瑠菜			
✓	11	海老澤 美紗希			
	12	成田 沙弥夏			
16	13	埴 心海			
	14	川崎 菜央			
	15	三代 奈那美			

### 【戦評】

山形県立米沢商業高等学校のセンターパスにより第1Qが開始された。5分、米沢商業高等学校は立て続けにPCを獲得するも、東海高等学校が堅い守りで得点を許さない。10分、米沢商業高等学校が再びPCを獲得するが得点につながらず、0-0で第1Qが終了。

第2Q、序盤から米沢商業高等学校が激しく相手陣地へ切り込み、17分、米沢高等学校#7萩原が味方からのパスを受けブッシュシュートで先制点を挙げる。対する東海高等学校もパスを繋いで前線へ持ち込もうとするが、サークル内へ進入することが出来ず、1-0で前半戦が終了した。

茨城県立東海高等学校のセンターパスにより第3Qが開始された。開始早々から米沢商業高等学校のペースで試合が進み、何度もゴール前までボールを運ぶが、東海高等学校GK平山を中心とした、体を張った守備に阻まれ、追加点を挙げる事が出来ない。そのまま1-0で第3Qが終了。

第4Q、49分、米沢商業高等学校#7萩原がゴール前の混戦で、最後ボールを押し込み、待望の追加点を決める。さらに54分、米沢商業高等学校はPCを獲得し、#4齋藤がブッシュシュートで得点を挙げ3-0と引き離す。追いつきたい東海高等学校は、最後まで粘り強く反撃のチャンスを狙うが、相手陣地に攻め込むことが出来ず、3-0で米沢商業高等学校が勝利し、3回戦へと駒を進めた。